

KAYABA RALLY TEAM



JAF全日本ラリー選手権 参戦レポート#8

2025年 JAF全日本ラリー選手権 第8戦

第52回 M.C.S.C.ラリーハイランドマスタース2025

supported by カヤバ

2025/10/17 (金) ~ 19 (日)

岐阜県高山市



カヤバが支える大会でシーズンベスト!!
クラス5位/総合7位



全戦完走達成!!

KAYABA RALLY TEAM



大会概要

日程: 2025/10/17(金)~19(日)
場所: 岐阜県高山市
主催: 松本カースポーツクラブ
マツダスポーツカークラブ
SS数: 12
路面: ターマック
総走行距離: 355.81 km
SS距離: 82.02 km



スペシャルステージ設定

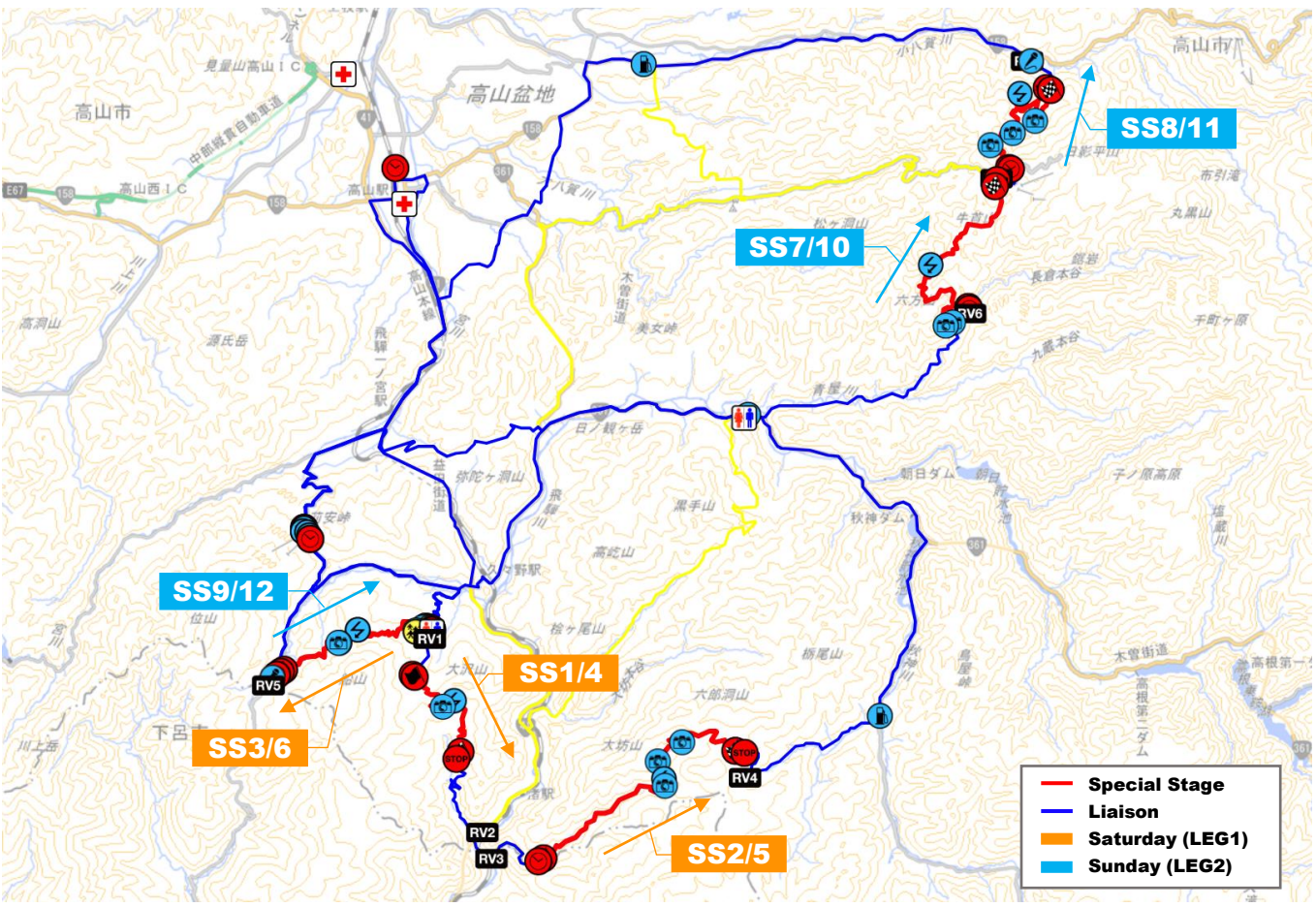
【LEG1】 10/18(土)
天候: 晴れのち雨 / 路面: ドライ

	スタート		8:20
SS1	牛牧下り Short 1	4.35 km	9:48
SS2	あたがす 1	9.54 km	10:18
SS3	アルコピア-無数河 1	6.08 km	11:43
	サービスA (30分)		12:10
SS4	牛牧下り Short 2	4.35 km	13:28
SS5	あたがす 2	9.54 km	13:58
SS6	アルコピア-無数河 2	6.08 km	
	サービスB (45分)		14:18
	パルクフェルメ		15:13

【LEG2】 10/19(日)
天候: 雨のち曇り / 路面: ウェット

	サービスC (15分)		7:00
SS7	青屋上り 1	8.72 km	8:13
SS8	駄吉下り 1	6.24 km	8:38
SS9	無数河-アルコピア 1	6.08 km	10:03
	サービスD		10:35
SS10	青屋上り 2	8.72 km	12:18
SS11	駄吉下り 2	6.24 km	12:43
SS12	無数河-アルコピア 2	6.08 km	14:08
	サービスE		14:40
	フィニッシュ		14:50

全体図



チーム体制



チーム : KAYABA Rally Team
監督 : 梶本 一憲
チームアドバイザー : 奴田原 文雄
メカニックアドバイザー : 山田 淳一(RUTS RACING)
リーダー/エンジニア : 松下 雄介
ドライバー : 石黒 一暢
コ・ドライバー : 穴井 謙志郎
メカニック : 長江 将典、増谷 大志
松田 幸也、三國 大河

リザルト (JN-1クラス 5位・総合 7位/全80台)

クラス	No.	Dr.	Co-Dr.	参加車両名	車両型式	車両区分	LEG 1							LEG1 順位		LEG 2										LEG2 順位		総合計	クラス 順位	総合 順位
							SS1	SS2	SS3	SS4	SS5	SS6	Penalty	合計	クラス	総合	SS7	SS8	SS9	SS10	SS11	SS12	Penalty	合計	クラス	総合				
JN-1	2	Heikki Kovalainen	北川 紗衣	AICELLO速心DLヤリスRally2	MXPA12	FIA	3:12.8	6:14.1	4:38.7	3:12.2	6:19.4	4:54.1		28:31.3	1	1	7:45.0	5:15.8	4:46.2	7:14.9	5:01.3	4:45.5		34:48.7	1	1	1:03:20.0	1	1	
JN-1	1	勝田 範彦	保井 隆宏	GR YARIS Rally2	MXPA12	FIA	3:16.7	6:18.4	4:43.5	3:15.8	6:24.8	4:57.0		28:56.2	2	2	7:39.0	5:15.5	4:52.7	7:17.0	4:58.7	4:51.2		34:54.1	3	3	1:03:50.3	2	2	
JN-1	3	奴田原 文雄	東 駿吾	ADVANKTMSGRヤリスRally2	MXPA12	FIA	3:18.2	6:25.8	4:44.8	3:17.1	6:28.4	5:01.2		29:15.5	4	4	8:05.5	5:17.7	4:51.6	7:25.0	4:58.5	4:48.7		35:27.0	4	4	1:04:42.5	3	3	
JN-1	6	福永 修	齊田 美早子	スミロン☆焼肉ふじ☆CTE555ファビア	ABDKZX11	FIA	3:21.3	6:26.6	4:46.3	3:19.1	6:29.0	4:53.8		29:16.1	5	5	8:11.2	5:19.9	4:56.3	7:18.5	4:58.3	4:51.4		35:35.6	5	5	1:04:51.7	4	4	
JN-2	13	山田 啓介	藤井 俊樹	FITEASYソミック石川DLGRヤリス	GXPA16	RJ	3:23.8	6:47.7	4:57.9	3:27.7	6:46.8	5:08.0		30:31.9	1	7	7:41.5	5:24.9	5:17.3	8:03.2	5:34.5	5:19.9		37:21.3	3	8	1:07:53.2	1	5	
JN-2	15	大倉 聡	豊田 耕司	AISIN GR Yaris DAT	GXPA16	RJ	3:29.1	6:42.1	5:00.8	3:28.3	6:48.0	5:23.8		30:52.1	4	11	8:03.4	5:29.0	5:13.2	8:00.8	5:29.0	5:08.2		37:23.6	4	9	1:08:15.7	2	6	
JN-1	8	石黒 一暢	穴井 謙志郎	カヤバ GRヤリス	GXPA16	ASN	3:28.1	6:45.8	5:03.3	3:30.8	6:44.2	5:11.8		30:44.0	7	9	8:09.2	5:46.8	5:15.8	7:50.7	5:24.3	5:17.3		37:44.1	6	14	1:08:28.1	5	7	
JN-2	16	内藤 学武	大高 徹也	YH TEIN Motys GRヤリス	GXPA16	RJ	3:30.7	6:45.3	5:03.8	3:29.1	7:49.7	5:19.2		31:57.8	7	18	7:45.7	5:25.8	5:14.5	7:37.9	5:18.0	5:13.9		36:35.8	1	6	1:08:33.6	3	8	
JN-2	20	吉原 将大	石田 裕一	UPGARAGE TEIN DL WM WRX	VAB	RJ	3:30.9	6:52.2	5:02.9	3:35.5	7:02.4	5:25.0		31:28.9	6	14	8:00.4	5:34.8	5:12.5	7:47.9	5:23.4	5:09.6		37:08.6	2	7	1:08:37.5	4	9	
JN-3	33	山本 悠太	立久井 和子	SammyK-oneルプロスYHGR86	ZN8	RJ	3:31.7	6:58.3	5:11.2	3:34.8	7:06.9	5:23.4		31:46.3	1	15	8:10.3	5:29.9	5:14.8	7:56.0	5:24.2	5:22.4		37:37.6	1	11	1:09:23.9	1	10	
JN-1	9	今井 聡	高橋 美悠	AKM・MOTORSPORTS・C3R5	C3	FIA	3:31.2	6:56.9	5:00.4	3:30.4	7:01.1	5:20.9		31:20.9	8	12	8:28.2	5:41.7	5:27.4	7:59.5	5:32.2	5:13.5		38:22.5	8	18	1:09:43.4	6	11	
JN-3	40	窪 啓嗣	藤口 裕介	BS広島高瀬GRG松本GR86	ZN8	RJ	3:34.0	7:04.2	5:12.6	3:34.1	7:05.7	5:26.7		31:57.3	3	17	8:20.4	5:24.5	5:20.1	8:02.2	5:15.8	5:25.4		37:48.4	3	15	1:09:45.7	2	12	
JN-3	35	曾根 崇仁	小川 由起	PMU☆DL☆INGING☆GR86	ZN8	RJ	3:35.3	6:58.2	5:15.1	3:39.0	7:01.8	5:36.6		32:06.0	5	20	8:13.7	5:28.7	5:30.1	7:54.6	5:19.8	5:15.9		37:42.8	2	12	1:09:48.8	3	13	
JN-1	10	渡部 哲成	竹下 紀子	MATEX-AQTEC DL Yaris	GXPA16	RJ	3:33.1	7:07.2	5:10.0	3:37.4	7:15.3	5:28.3		32:11.3	9	23	8:06.0	5:32.8	5:20.9	7:54.5	5:28.6	5:40.2		38:03.0	7	16	1:10:14.3	7	14	
JN-3	34	上原 淳	漆戸 あゆみ	埼玉スバル・DL・KYB・シャフトBRZ	ZD8	RJ	3:33.5	6:55.4	5:13.4	3:37.3	6:58.9	5:34.2		31:52.7	2	16	8:32.0	5:32.4	5:27.5	8:05.9	5:25.3	5:20.8		38:23.9	4	19	1:10:16.6	4	15	

10月17日(金)～19日(日)、2025年JAF全日本ラリー選手権を締めくくる最終戦として、岐阜県高山市を舞台に、第8戦「第52回 M.C.S.C.ラリーハイランドマスタース2025 supported by カヤバ」が開催された。カヤバ株式会社がメインスポンサーを務め3年目の開催となる。昨年と同じく、高山市位山交流広場にサービスパークが、ひだ舟山リゾートアルコピアには観戦可能なギャラリーステージが設けられた。前戦の久万高原と同様、標高が高く天候が不安定な上、落葉も多い時期で非常に滑りやすいことが特徴。全12のステージはいずれも10km未満の中速ショートステージ。精度の高いセッティングと、高い集中力が求められる。

BEFORE RALLY

久々野中学校 ラリー特別授業

ラリーの開催に先駆けて、10/16(木)に高山市立久々野中学校にて、同校PTAが主催するラリー特別授業が開催された。

授業では、TOYOTA Gazoo Racingの眞貝知志監督・大竹直生選手・平川真子選手、美濃加茂市出身のTEAM KANEMATSU 兼松由奈選手、そしてKAYABA Rally Teamの石黒一暢選手が講師を務め、全校生徒 91名に向け、ラリーの魅力やラリーへの思い、夢を持つことと夢に向かってチャレンジすることの大切さが伝えられた。

質疑応答では、「スタート前は緊張すると思いますがどうやって乗り越えていますか?」「今のうちに頑張っておいた方が良いことは何ですか?」といった質問が飛び出し、講師陣の回答にも熱がこもった。「車は何台壊しましたか?」など、時折、講師陣が答えに詰まるような質問も飛び出し、大いに盛り上がった。

講義後には、抽選で選ばれた生徒18人を順番に乗せた同乗走行が実施され、雨でぬかるんだ校庭にて講師陣が派手に車両を振り回した。いずれの生徒も車両を降りる際は興奮を隠しきれず、その様子を観ていた全校生徒や保護者も大興奮であった。同乗走行を経験した生徒は、助手席の低さに驚いたり、日常では経験できない車両の動きを「船みたい」と形容するなど、様々な反応を見せてくれた。最後はサプライズとして金子貴明校長も同乗走行を体験。「子どもたちが生き生きと憧れの目をしていたのが印象的でした。子どもたちに良い刺激を頂き有難く思っています」と感想を述べた。代表生徒とPTAからも感謝の挨拶を頂き、盛況なイベントに終わった。

講師陣と生徒と一緒に給食を食べ交流を行うなど、生徒との親睦を深める時間となり、翌日の本番に向けてカヤバラリーチームもエネルギーを頂く貴重な時間となった。



セレモニアルスタート

10月18日(土)は、高山市役所にてセレモニアルスタートが切れ、集まった多くの観客に見送られながら、各選手がタイムを競うスペシャルステージへ向かっていった。

高山市役所をセレモニアルスタート会場とするのは昨年に続き2年目となり、昨年以上の賑わいとなった。市役所をスタートした後は江戸時代の面影を残す高山市内の街並みを走行。沿道には多くの観戦者が集まり、信号待ちで止まった際には、「カヤバ応援してるよ!」との声を数多く頂いた。



LEG 1

SS1/4 「牛牧下り Short 1/2」 4.35 km

過去にも使用された林道ステージだが、今回はフィニッシュラインが手前に短縮され、本ラリーで最も短いステージとして設定された。路面は一部を除きほぼドライで、ドライセティングを選択。SS1では攻めの意識で走行したものの、総合12位とやや出遅れる結果となった。天気予報よりも早く雨が降り始め、小雨が混じるSS4では、スタート直後のコーナーで車両が滑走。路面を信じ切れず、思い切った攻めができない展開となった。

SS2/5 「あたがす 1/2」 9.54 km

比較的美しい路面が続く本ステージは、このラリーで最も最高速が伸びる高速ステージ。昨年はリタイアを喫しており、ペースノートにはその経験を踏まえた修正を加えて臨んだ。完全ドライのSS2では周囲と競り負けるも、サービスで施したセティング変更が好感触で、2ループ目となるSS5では自信を持ってフルアタック。小雨と摩耗したタイヤという難条件で周囲はタイムダウンする中、1.6秒のタイムアップを果たし、総合7番手の好タイムを記録した。

SS3/6 「アルコピア - 無数河 1/2」 6.08 km

ギャラリーコーナーが設定されたひだ舟山リゾートアルコピアから西に走る、ハイランド定番のステージ。コーナーの舗装の内側を走行するインカットが可能な区間が多く存在し、掻き出された泥の攻略も重要となる。SS6ではステージ後半を走行中に雨が降り、後ろのゼッケンはより路面が濡れて滑りやすい状態で走行することに。天候の条件差もあり、総合順位を2つ巻き返し、レグ1をクラス7位/総合9位で終えた。レグ1の夜に雨が降り、この雨がレグ2をさらに難しくした。



LEG 2

SS7/10 「青屋上り 1/2」 8.72 km

ベテラン選手に「これまでのラリー人生の中でトップクラスに路面状況が悪い」と言わしめたステージ。雨・泥・落ち葉・苔という滑りやすい要素と、舗装用タイヤの組み合わせにより非常に滑りやすい箇所が点在した。SS7では3台ものリタイア車を生んだ魔のコーナーでカヤバもコースオフ、フロントにダメージを負うもコースに復帰した。サービスにて応急的な修復を実施、2ループ目に備えてインカー動画を見ながらペースノートも修正し、この難ステージを走破した。

SS8/11 「駄吉下り 1/2」 6.24 km

かつてはグラベル林道であった、1980年代から長年使用されている伝統のステージ。天候は曇りだが、時折小雨が降るために、鬱蒼としたこのステージも滑りやすい区間が続く。前ステージでのコースオフにより挙動に違和感が発生、SS8ではリスクを最小限とした戦略で走行するも、少々抑えすぎてしまう。修復を終えた2ループ目のSS11では路面も徐々に乾き始め、22秒ものタイムアップを果たすも、周囲もタイムアップが激しく、ステージ順位は総合13位と沈む。

SS9/12 「無数河 - アルコピア 1/2」 16.08 km

レグ1のSS3/6を逆走する。レグ2の他ステージと異なり日当たりが良く、路面は落ち葉や泥も多いがほぼドライとなった。最終ステージとなるSS12では、2025年を締めくくる豪快なドリフト走行をギャラリーに披露しフィニッシュ。15台ものリタイア車が出た難関ラリーを走り切り、クラス5位/総合7位で完走。総合7位は今シーズンの最高位となる。この最終戦を完走したことにより、昨年果たせなかった全日本ラリー選手権 全8戦の「全戦完走」を達成した。



KAYABA RALLY TEAM



DRIVER 石黒 一暢 - Ishiguro Motonobu -



昨年のハイランドはレグ1でクラッシュし完走を果たせなかったため、今年は「絶対に完走する」という強い思いでスタートしました。序盤から安定したペースで走行し、SS5では好タイムも記録。しかし、SS7では非常に滑りやすい難コンディションの中でコースオフし、チームに負担をかけてしまいました。それでも、チーム一丸となって完走を目指した努力が結果に結びつき、本当に良かったと思います。来年はさらなる成長と結果を目指して邁進してまいりますので、引き続き応援をよろしくお願いいたします。

Co-DRIVER 穴井 謙志郎 - Anai Kenshiro -



チームとしては3年目、我々クルーとしては2年目の締めくくりとなる大会でした。セレモニアルスタートやリエゾンで、これまで以上にカヤバを応援してくれる声が増え、本当に励みになりましたし、活動を続けてきた意義を強く感じました。応援していただいた皆様に深く感謝いたします。来年もさらに多くの方々にカヤバを好きになってもらえるよう、そして我々自身も成長しつつ、より強化した製品開発活動に取り組み、カヤバラリーチームを更に洗練された組織にできるよう、全力で取り組んでまいります。

LEADER 松下 雄介 - Matsushita Yusuke -



カヤバが冠スポンサーとなった本大会では、カヤバ社員やそのご家族、多くの協賛企業様が観戦にお越しくださいました。ウェット路面に落ち葉や泥が散乱しタイヤグリップが大きく変動する中で、コースオフによりマシンにダメージを負うトラブルもありましたが、最後まで走り切り入賞出来たのは、チームの一人ひとりが最後まで諦めず一生懸命になった功績だと感じます。私は本大会を以て任期を終えラリーチーム卒業となります。ここまでチームの成長にご支援くださいましたラリー関係者様、活動を温かく見守ってくださった社員やファンの皆様、誠にありがとうございました。

カヤバの企業展示ブースには多くのお客様にご来場いただきました



Special Thanks

伊勢湾海運株式会社

CHITA

Takako

Fukoku Tokai

株式会社平原精機工業

UTSUE
UTSUE SEIKI CO., LTD.

山二産業株式会社

三正工業株式会社

カーメテック

TAYO
STEEL MATERIALS

株式会社 甲山製作所

TOSHIDA
KOGYO CO., LTD.

NSSI
NAKAGAWA SPECIAL STEEL INC.

株式会社 サイキ



OGISON

IKO 日本トムソン

株式会社 東海技研

金山カヤバ株式会社

Covalent

株式会社 興亜組

DAIDO METAL

林 倫快 研究所

宝駒鍍金工業株式会社

自由工業

PROSPEC

NUTAHARA
RALLY SCHOOL

YOKOHAMA

LAILE

CERAMETA

KTMS

HKS

MOTOR SPORTS OIL
FORTEC

PIAA

BELL
HELMETS

TONE

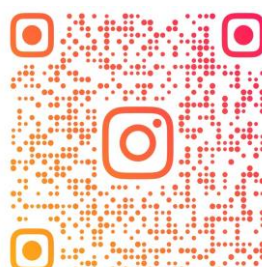
BRIDE

AQTEC
INTERNATIONAL

Mizuno

SPK

※写真は他にもございます。必要でしたらお申し付けください。



@kybcorporation
カヤバ株式会社
公式Instagram



@KAYABA_KYB
カヤバ株式会社
公式X(旧Twitter)



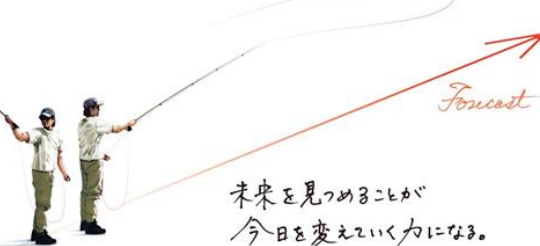
@kyb_official
カヤバ株式会社
公式YouTube

Youtubeにて
動画公開中!

KYB

Our Precision, Your Advantage

原点を見つけることが、
未来を目指す力になる。



未来を見つけることが、
今日を変えていく力になる。

Backcast
私たちは創業から息づく「ものづくり」の原点に立ち返り、未来に向かって歩み続けます。
Kites rise highest against the wind - not with it. Winston Churchill